令和7年度 青少年教育指導者養成·研修事業

わくわく自然体験 in とかしき(ボランティア自主企画事業)

開催要項

- 1 趣 旨 様々な体験、食、クラフト制作などを通して自然豊かな渡嘉敷島と触れ合い、親子及び新しく出会った異なった 世代との絆を深める機会とする。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立沖縄青少年交流の家
- 3 後 援 沖縄県教育委員会、渡嘉敷村、渡嘉敷村教育委員会、琉球新報社 (予定)
- 4 期 日 令和7年11月15日(土)~16日(日)【テント泊】 予備日:11月29日、11月30日
- 5 場 所 国立沖縄青少年交流の家
- 6 対 象 小学校 5、6年生 中学生(25 人程度)

※応募者多数の場合は抽選を行います。先着ではありません。結果はメールにてお知らせします。

7 内 容 ※内容および日程は、都合により変更になる場合があります。

	潮汐: 若潮 満潮 16:10(177cm) 干潮 9:41(70cm)																
15 日 (土)														30 21	:00		
	<プログラム詳細> ①渡嘉敷の素材を使って表現 ②薪の火で炊事に挑戦 ③夜のビーチで語り合い					フェリー	オープニング	昼食	テント 設営	1 ++1 , ' /-		ブ	② 野外炊事		夕食 片付け	③ ボン ファイヤー	入浴
	潮汐:中潮 満潮16:44(183cm) 干潮10:31(73cm)																
16 日 (日)	7:30			9:30		11:30 12:30 14:00 15:30 16:40											
	起底朝床上食		片付け テント 撤収		④ 海洋研修 スノーケリング		昼食	⑤ ロゲイニング		エンディ ング	フェリー		<プログラム詳細> ④渡嘉敷の海の生物を観察 ⑤目と耳で渡嘉敷を巡りながら散策				

海 洋 研 修:スノーケリングと大型カヌーで渡嘉敷の海の生物を観察しよう

野外、炊事:薪を使って火をおこし、野外炊事にチャレンジしよう

ボンファイヤー: 星空の下、夜のビーチでろうそくを囲んで語りあおう

ロ ゲ イ ニ ン グ : 地域を散策しながら目と耳で渡嘉敷を感じよう

チャレンジアート: 渡嘉敷で拾ったものを使って表現しよう

8 参加費 中学生 4,000円 小学生 3,900円

食事代(昼・夕・朝・昼の4食)保険代、施設使用料、薪代、雑費等

※別途、船舶代(フェリー往復運賃)と島内での交通費(バス代)がかかります。

◇船舶代 中学生3,210円 小学生1,610円

◇交通費(バス代) 1人につき 1,200円程度(参加人数によって変動します)

9 募集期間 令和7年10月27日(月)9:00~11月4日(火)17:00

本紙、またはチラシに記載された QR コードからアクセスし申込フォームに必要事項を入力してください。 申し込まれる前に、必ず開催要項で詳細をご確認ください。 **申込み二次元コード**

- 10 持 ち 物・着替え ・長袖の服上下※野外炊事や夜間防寒のため ・歩きやすい靴
 - ・水着(ぬれても良い服) ・帽子 ・サンダル ・ゴーグル ・タオル
 - ・筆記用具 ・マイカップ(水とう可) ・軍手 ・健康保険証(コピー可)
 - ・洗面入浴用具(歯ブラシ・シャンプー・石けん・タオル・バスタオルなど)
 - ・日焼け止め ・スマートフォン
 - <u>・カッパ</u> (雨天でも活動することがあります。100 円ショップ等で購入できるもので構いません。)
 - ・常備薬などは必要に応じて持参

※金品や貴重品は各自で管理し、携帯ゲームは持たないでください。



- 11 そ の 他 ・泊港にて、受付を行います。係に氏名を伝え、予約番号を確認後チケットを購入してください。
 - ※乗船券の予約は交流の家から行います。予約番号をお伝えしますので乗船券売り場にて、チケットをご購入下さい。
 - ・本事業の参加費徴収は、渡嘉敷に到着後行います。
 - ・アレルギー等、健康上の配慮が必要な場合は、申込時にお申し出ください。
 - ・泊港までの交通機関経費は自己負担となります。
 - ※自然災害等により、開催当日に船舶が欠航になった場合も自己負担となりますのでご了承ください。

※ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。

本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット(以下、「印刷物等」)に記事・写真を掲載することもあります。

なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。

ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

お問い合わせ:沖縄青少年交流の家 企画指導専門職 担当 仲里(なかざと)

国立沖縄青少年交流の家 ホームページ https://okinawa.niye.go.jp/ メール okinawa@niye.go.jp